

2006 年度

<p>科目名</p> <p>生徒指導論（進路指導論を含む）</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部教福2回生 文学部コミ3回生 教育教福2回生 文学部日文3回生 文学部英語3回生 文学部文財3回生</p>	<p>担当者</p> <p>松田 晃</p>
<p>授業テーマ</p> <p>・生徒指導のあり方と生徒指導上の諸課題(いじめ・無気力化・不登校・薬物乱用等)への取り組み</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>・生徒指導の意義と課題、教育課程との関連を考察し、生徒指導の組織や指導計画を考察するとともに生徒理解、集団指導個別指導の在り方を模索する。あわせて問題行動の理解と指導、進路指導の在り方を追求する。</p>		
<p>評価方法</p> <p>・毎回の出席・学習記録カード・レポート 40%、自己評価 20%、試問考査・テスト 40%等により総合的に評価・評定する</p>		
<p>テキスト</p> <p>・生徒指導の理論と方法〈教職課程講座 7〉改訂版</p>	<p>著者</p> <p>・江川政成著</p>	<p>出版社</p> <p>・学芸図書</p>
<p>参考書</p> <p>・適宜、紹介する。 ・講義資料・学習資料を適宜供与する</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ・生徒指導の意義と課題 生徒指導の概念と目的、必要性、領域・内容、今日的課題を考察する。 2. ・生徒指導と教育課程との関連(1) 生徒指導と「教科」との関連性 等を考察する。 3. ・生徒指導と教育課程との関連(2) 生徒指導と「道徳」・「特別活動」との関連性 等を考察する。 4. ・生徒指導の組織と計画 生徒指導の組織体制、外部機関の活用 等を考察する。 5. ・生徒(児童)理解 生徒(児童)理解の意味と機能、理解領域・内容 等を考察する。 6. ・生徒指導の方法—その1— 集団指導の意義と形態、集団指導の評価・観点 等を考察する。 7. ・生徒指導の方法—その2— 個別指導・教育相談の意義目的、教育相談の理論 等を考察する。 8. ・生徒指導の方法—その3— 教育相談の基本的態度—来談者の成長力・治癒力への信頼、来談者の受容、共感的理解、自己一致・純粋性、積極的傾聴等—等を考察する。 9. ・教育相談の意義と方法 教育相談の展開と事例、教育相談の効果・意義と限界 等を思考する。 10. ・家庭・関係諸機関との連携 校内・家庭・関係諸機関との連携 等を思考する。 11. ・問題行動の理解と指導 問題行動の種類と原因、問題行動の早期発見・問題行動の処遇(治療と予防対策) 等を思考する。 12. ・進路指導の目的と内容 進路指導の目的と分野・内容 等を思考する。 13. ・進路指導の計画と実践 進路指導の計画と実践 等を思考する。 14. ・進路指導の歴史を検証 職業指導・進路指導・人間のあり方を思考する。 15. ・全体のまとめ 期末試験等 		